

吉野川堤防強化検討委員会

第 1 回 委員会資料

平成 16 年 8 月 23 日

目 次

第1章 委員会の討議内容及び工程.....	1
第2章 河川堤防が破壊に至るメカニズム.....	2
2.1 浸透による破壊.....	2
2.2 越水による破壊.....	3
2.3 侵食による破壊.....	4
2.4 地震による破壊.....	5
第3章 吉野川堤防の概要.....	6
3.1 築堤の経緯.....	6
3.2 被災の実績.....	10
3.3 堤防沿いの地質状況.....	11
第4章 漏水実績と浸透対策工の実績.....	12
4.1 漏水実績.....	12
4.2 浸透対策工の実績.....	16
第5章 侵食と対策工の実績.....	21
5.1 河道状況.....	21
5.2 侵食実績.....	24
5.3 侵食対策工の実績.....	26
第6章 耐震点検と対策工の実績.....	27
6.1 地震被害実績.....	27
6.2 耐震対策工の実績.....	28
第7章 堤防強化を進めていくうえでの課題.....	30
7.1 浸透、侵食、地震に共通する課題.....	30
7.2 浸透に関する課題.....	30
7.3 侵食に対する課題.....	30
7.4 地震に対する課題.....	31

第1章 委員会の討議内容及び工程

●委員会設立目的：

吉野川流域の堤防は、大正・昭和初期につくられたものが多く、その材質や施工方法がよくわかっていないことが多い。また多くの災害を繰り返し受けてきており、その都度災害復旧対策ならびに堤防強化対策を進めてきている。しかし、近年、大きな洪水や大規模地震の発生がないため、現況堤防の安全性やこれらの対策工の効果は確認できていない状況にある。特に、近い将来その発生が予想される南海地震対策については社会的な関心も強く、今後の緊急課題としてあげられている。

このため、本委員会では、堤防の浸透、侵食、地震について、現況の安全性を評価し、さらに必要な箇所においては堤防強化対策工の提案を行うことを設立の目的とする。

●検討内容と委員会のスケジュール

